アンテナベース（土台）の作成

2026年8月22日

作業内容

1.柵の取り外し

2.アンテナピラーをそれぞれ東西南北に向けて設置

3.ピラーと中心プレート(2枚)をM12-40ネジで固定

1



柵の中に入るための入り口（人一人分くらい）



2.4mアンテナは、柵の中に設置される。

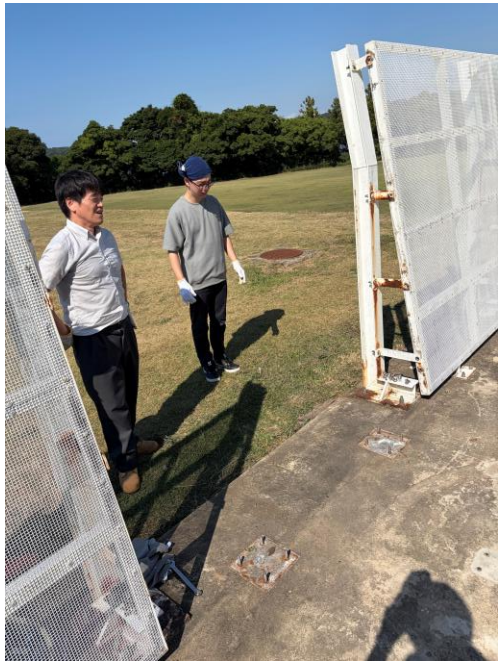
元々の柵の入り口から機材を出し入れすると手間がかかるため、2.4m移設前に赤丸で囲った柵を取り外した。

また、写真のように、接地場所の南側に建物があるためスカイラインが悪くなる。そのため、赤枠の柵側（北側）に寄せ、スカイラインを改善を狙っている。

1.柵の取り外し



柵を取り外している時の様子

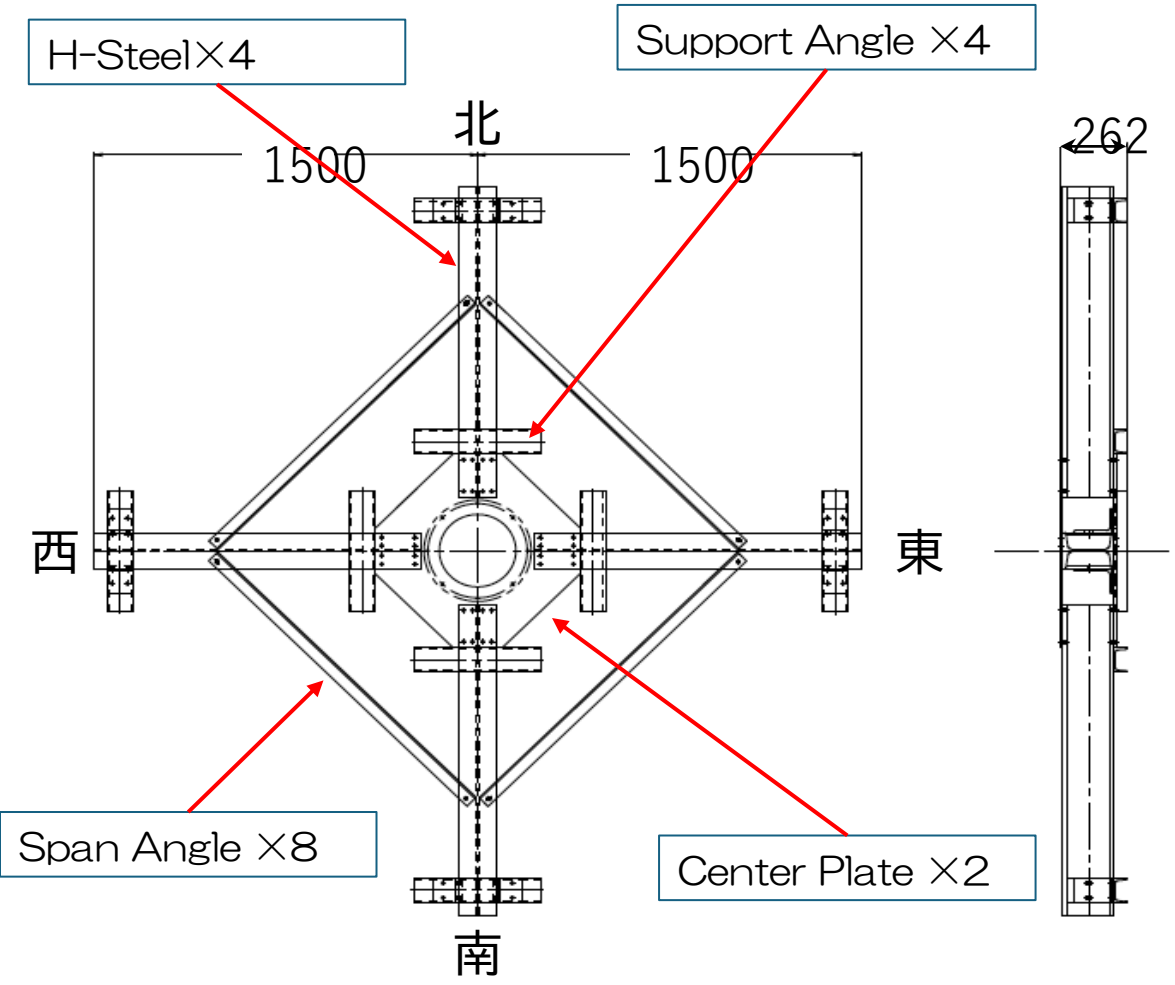




柵を固定しているねじが錆びていたり、下のねじに引っ掛かりして動かすのに二時間くらいかかった。

取り外した柵は、中に立てかけた。今後他の柵も取るのか検討中。

全体像





Span Angle



H-Steel



Center Plate,
Support Angle

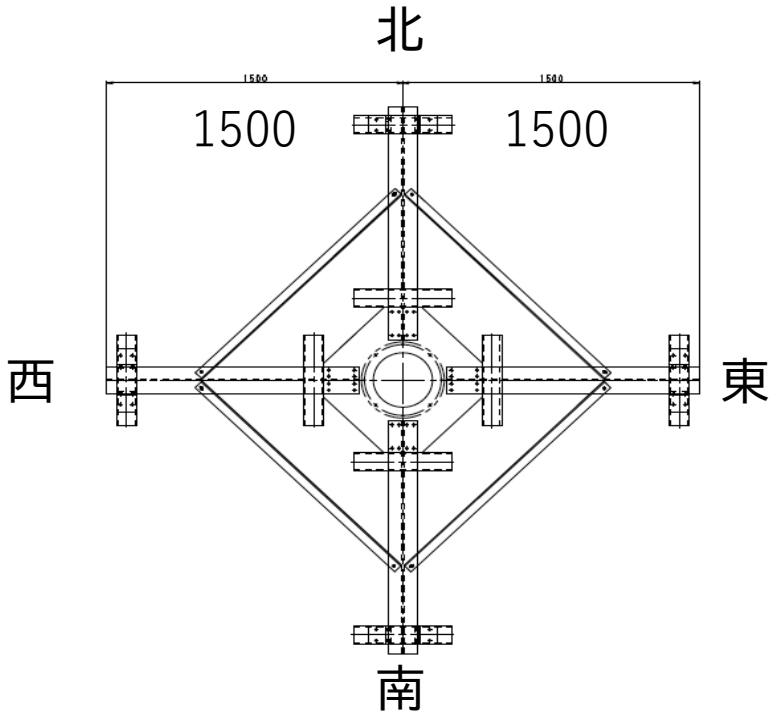
2.4mアンテナベースは、4本H-Steelを2枚のcenter plateで上下を固定している。

各H-Steelの下にはSupport angleを置いて高さを調整している。

土台を補強するために、8本のSpan AngleでH-Steelを固定している。

北





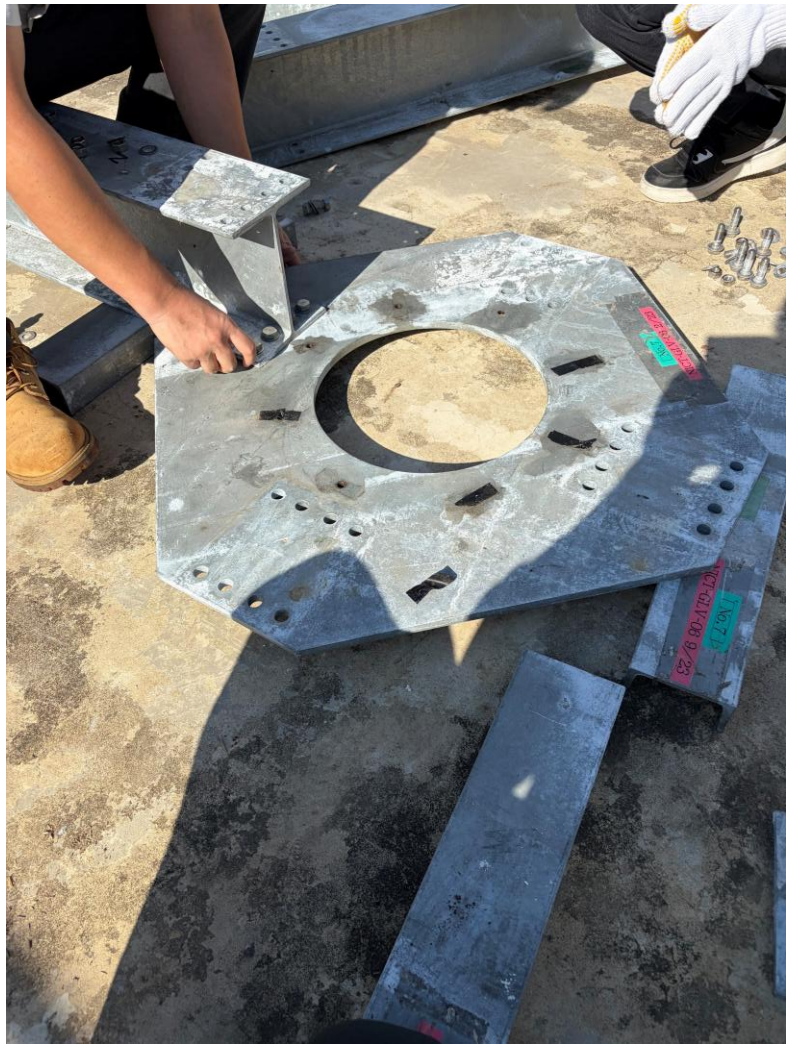
北



初めに、H-Steelの設置から取り掛かった.
H-Steelはそれぞれが東西南北の位置に対応しており、
四本の内一本にNorthと書かれたH-Steelを基準にした。

方角はiPhoneのコンパスを使用して、位置を決めた。

3





M12-40ネジ

H-Steelの位置決めが終わったので、次に固定するためのCenter Plateへのネジ止めをした。

下のCenter Plateから作業を始めた。 M12-40ネジを取り付ける際は、Center Plateを持ち上げるのだが、一枚約30kg近くあり、二人で持っている間に取り付けた。

ネジの取り付けは、水の侵入防止のため頭を上側にして、ボルトをCenter Plateの下側から取り付けたため、作業がしずらかった。

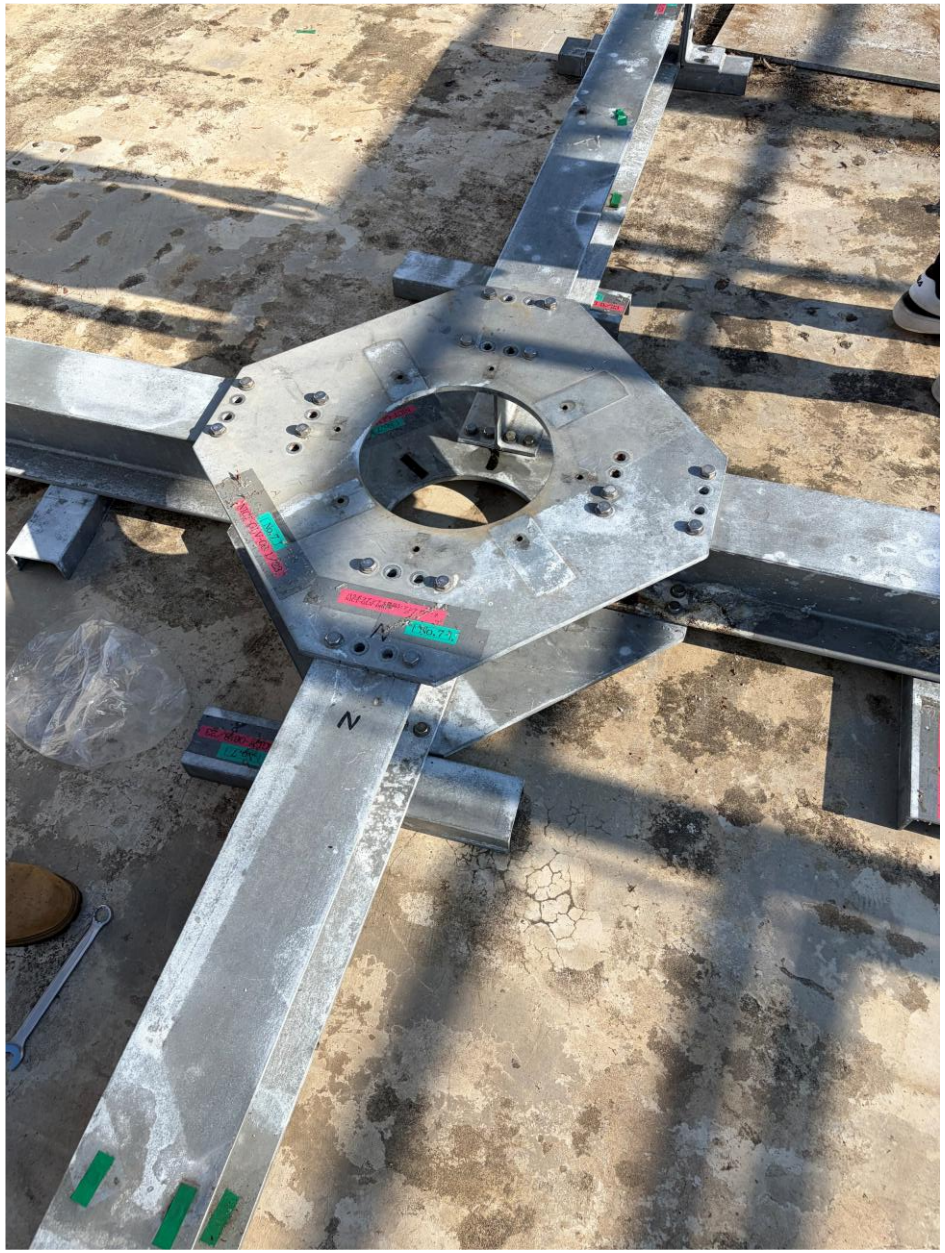
ネジ穴を持ち上げ調整している様子



下側のcenter plate
完了後の様子



3



上側のCenter Plateの設置は、 H-Steelの上においてネジ止めするだけだったので 、下側に比べ楽だった。

しかし、固定するためのM12-40のネジが足らなくなった。そのため、残りのネジで対角に止めた。

M12-40のネジが16本必要。

次のやるときは、Span Angleの設置。